



大島町

人口：「7,429人」
(平成14年5月末、住民基本台帳による)
面積：「47.29km²」
町の花：「つつじ」
キャッチフレーズ：
「なごやかな町づくり」

広島県をはじめ広島・山口両県にまたがる広島湾域6市16町の自治体と商工会議所・商工会で組織する「広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会」では、海から見た都市づくりをめざす「海生都市圏構想」実現のため、共生・分担・交流・連携をキーワードに積極的な事業を展開しています。このコーナーでは、湾域各市・町の様々な情報を毎月ご紹介しています。

— 「なごやかな町」 おおしま —



ハワイ移民の歴史を辿る「日本ハワイ移民資料館」

大島町は山口県の東南部、瀬戸内海3番目の大きさをもつ屋代島西部に位置し、昭和51年7月に開通した「大島大橋」により本土と連なっています。全域が瀬戸内海国立公園に指定されており、瀬戸内の温暖な気候や美しい海岸線、多島美などの地域資源を有し、基幹産業である高品質のミカン栽培が山の斜面で盛んです。

また周防大島は、「移民の島」と言われるくらい海外への移民渡航者が多いことでも有名です。明治18年から27年までの10年間に、大島郡から数多くの人々が官約移民としてハワイに渡りました。移民の先駆者である郷土の先人達の記録を後世に残すべく、平成11年2月に「日本ハワイ移民資料館」を開館しました。日本移民とハワイの歴史などを資料・映像で展示紹介しているほか、パソコンで官約移民のデータも検索できます。大島郡は官約移民をきっかけに、ハワイのカウアイ島と姉妹縁組を結び、「高校生によるホームステイ」や「カウアイ日本文化祭への参加」など、島ぐるみでの交流をしています。

大島町では、より多くの方々にと、真正面に「飯の山」がそびえています。飯の山の麓には「瀬戸公園」が整備され、春には桜の名所として賑わいます。飯の山頂からの眺望は、大島大橋・大島瀬戸が眼下に、また本町はもとより近隣市町村が一望できます。本町の中央に位置する屋代ダム周辺は公園化され、湖面では白鳥・黒鳥・アヒル・カモなどの水鳥が遊び、湖畔には滞在型市民農園・動物ふれあい村・釣り堀・親水公園・イベント広場などの環境整備がなされています。

我が町を知って頂くため「お大師堂めぐり歩け歩け大会」「魚のつかみどり大会」など、観光型のイベントも実施しています。「お大師堂めぐり歩け歩け大会」は4月29日(みどりの日)に開催するウォーキングイベントで、町の特産品などが当たる抽選会も行われ、家族連れが多く見られます。「魚のつかみどり大会」は7月下旬に開催する体験型イベントです。周防大島最大河川である屋代川河口を網で仕切り、放流したタイ・ハマチ・タコ、天然のチヌ・スズキ・タナゴ・ボラなどを素手でつかみとります。捕まえた魚は持ち帰ることができ、一人で何匹もの大物をゲットする方もいます。両イベントとも参加者の大半は大島郡以外の方々と、イベント当日は大変賑わいます。

最後にりますが、海生都市圏域の市町は瀬戸内海に面し、豊かな自然環境を有しています。美しい瀬戸内海は、地域住民はもとより、圏域出身者の「心のふるさと」でもあります。この共有財産を次世代以降に引き継ぐため、皆さんと共に知恵を出し合うと同時に、環境保全に対する努力を惜しまない行動が必要だと考えています。

■大島町のイベント情報■

(平成14年)

魚のつかみどり大会

7月28日(日)

大島まつり

8月15日(木)

ふるさと文化祭&商船祭

11月3日(日)

大島一周駅伝競走大会

12月5日(木)

(平成15年)

サザン・セト大島少年サッカー大会

3月28日(金)～30日(日)

(問合せ先)

大島町役場企画財政課

TEL (0820) 74-1002

E-mail:kikaku@town.oshima.yamaguchi.jp



たくさんの人出で賑わう「魚のつかみどり大会」